

大阪市立南港南中学校 大阪市立南港みなみ小学校  
平成30年度 運営に関する計画・自己評価 (総括シート)

1 学校運営の中期目標

**現状と課題**

1、生活指導上の現状と課題

校内は非常に落ち着いた学習環境が提供できている。

(記録に残る問題行動件数 昨年度は10件未満)

不登校生の割合も低下し、改善傾向である。 0.9% (中学 1名 133名中)  
(小学 3名 298名中)

2、学習面での現状と課題

児童・生徒は授業に対し静かに熱心に取り組んでいる。

課題としては全体としての学力の向上である。

中学校 (29年度 全国学力学習状況調査における標準化得点)

国語A (92.0) 国語B (92.8) 数学A (85.9) 数学B (89.1)

小学校 (29年度 学力経年調査における標準化得点) 6年生

国語 (105.1) 算数 (110.3) 理科 (105.5) 社会 (109.3)

授業が静かに集中した状況で行われているので、教員が創意工夫をいかんなく発揮できる現状であり、全教員が児童・生徒の学習意欲を引き出し、理解を深めるために従来の指導方法にとらわれず、主体的・対話的な深い学び(アクティブラーニング)等のプラスαの要素を取り入れ進めなければならない。

3、その他の現状と課題

現状としては少子化に伴い、児童・生徒数が減少し校内活動における活気が失われつつある。したがってこれまで以上に小中連携や地域連携を充実させるとともに魅力ある教育内容を整えて、安全で安心して通える学校・子どもが楽しく学習し、力を伸ばせる学校として多くの園児・児童が就学希望する学校づくりが必要である。

**中期目標**

**【子どもが安心して成長できる安全な社会(学校園・家庭・地域)の実現】**

施策1・校内規律を順守する生徒集団を育成する。児童・生徒アンケートにおいて「校則を守っている」の肯定的回答を平成32年度末までに98%以上にする。

生徒アンケート「校則を守っている」の肯定的回答率(中学校)

27年度末	28年度末	29年度末
94.2%	91.8%	100%

児童アンケート

	28年度末	29年度末
	90.2%	85.7%

施策2・子どもの情操教育に力を入れ、いじめ・不登校の未然防止に努める。

子どもの実態把握・教員の相互情報交換を密に行い、いじめの早期発見、対応を心がけ、常に100%解決する。

不登校については32年度末には、全校児童生徒の5%以内にする。

施策3・小中一貫校として児童・生徒、保護者から安心して通える学校、魅力ある学校として評価を得て、平成31年度末までに校区外入学希望者を20名以上にする。

年度別入学希望者の増減 最終増減(校区内、校区外)

27年度4月	28年度4月	29年度4月	30年度4月
-7(内-7,外0)	-16(内-17,外+1)	+6(内-4,外+10)	+12(内-8,外+20)

- ・いろいろな文化、芸術活動を通して、豊かな発想力や表現力を培うとともに地域行事やボランティア活動に積極的に参加し地域の中で見守られる学校にする。
- ・地域との連携行事を平成32年度末には年間5回以上行う。

### 【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

施策4、施策8

- ・小中一貫校として地域の幼稚園や保育園、こども園、高齢者施設との交流イベントを推進して、幼・小・中の連携を深めるとともに、人との触れ合いの中で心豊かな児童・生徒を育成する。

平成32年度末には、園児施設・福祉施設と、一貫校との交流イベントを年間5回以上実施する。

施策5・7～9年生の国社数理英の各教科において習熟度別少人数授業やT・Tを実施する。

1～6年生には入りこみ等を充実させて一人ひとりの児童・生徒に応じた学習支援をする。各教科で学力経年調査やチャレンジテストにおいて標準化得点を95以上にする。

- ・家庭学習の習慣定着をめざしてEラーニング、家庭学習ノート等の取り組みを通し、生徒アンケートで「家庭学習が習慣になっている」という肯定的回答を各学年の経年変化において毎年5%以上向上させる。

施策6・タブレットやPCを活用した授業実践を全学年・全教科で多く取り入れ、ICT機器の活用に慣れ親しませる。また、プログラミング教育に重点を置き、目的達成に向けて、論理的思考力や豊かな発想で取り組む習慣を定着させる。

平成32年度末の生徒アンケート「タブレットやPCを取り扱うことは楽しい」の肯定的回答を70%以上にする。

施策7・体育・スポーツ活動に力を入れて基礎体力を向上させ、全国体力運動能力、運動習慣調査において全調査項目で全国平均を上回る。

- ・大学や福祉施設と連携し特別授業や研修会を実施していただき、健康に対する意識を高めるとともに、高齢化が進む南港の中で自分たちの役割を自覚させる。  
毎年特別授業を年間3回以上実施する。
- ・保護者の食育に対する意識の向上を目指した啓発活動を進め、児童・生徒アンケートにおいて「毎日朝食をとっている」の肯定的回答を毎年度95%以上にする。

施策を実現するための仕組みの推進

【小中一貫校である本校の特色を強く打ち出し、全市に発信する】

施策8・毎年度の児童・生徒アンケートにおいて「学校は楽しい」を95%以上にする。

- ・体育・スポーツ活動に力を入れて、児童・生徒が達成感や満足感を得られる取り組みを進める。

児童・生徒アンケートにおいて「部活動は楽しい」を80%以上にする(運動部)

- ・文化芸術活動に力を入れ、児童生徒が充実感のある取り組みを進める。  
児童・生徒アンケートにおいて「部活動は楽しい」を80%以上にする(文化部)
- ・プログラミング教育を推進し、知識の量よりも答えを導き出す過程に重点を置き、問題解決能力・応用力を伸ばすカリキュラムを進める。

平成33年度実施の全国学力学習状況調査における国語・数学のいわゆるB問題の回答率・正答率を全国以上にする。

## 2 中期目標の達成に向けた年度目標(全市共通目標を含む)

【子どもが安心して成長できる安全な社会(学校園・家庭・地域)の実現】

### 全市共通目標(小・中学校)

- ・平成30年度の児童・生徒アンケートにおいて「校則を守っている」の肯定的回答を100%にする。
- ・平成30年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについては解消した割合を100%にする。
- ・平成30年度末の校内調査において、新たに不登校になる割合を前年度より減少させる。  
(3%未満にする。)
- ・平成30年度末の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害児童・生徒を前年度より減少させる。

### 学校園の年度目標

- ・地域行事やボランティア活動に積極的に参加し地域の中で見守られる学校にする。  
地域との連携行事を年間5回以上行う。
- ・校区外入学希望者を15名以上にする。

## 【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

### 全市共通目標（小・中学校）

- ・各教科 国社数理(英) で学力向上をめざして授業改善を行い、平成 30 年度のチャレンジテスト、学力経年調査において標準化得点を 100 以上にする。
- ・平成 30 年度のチャレンジテスト、学力経年調査における正答率 3 割以下の生徒を同一の母集団で比較しいずれの学年も、前年度より 5 ポイント減少させる。
- ・平成 30 年度のチャレンジテスト、学力経年調査における正答率 6 割以上の生徒を同一の母集団で比較しいずれの学年も、前年度より 5 ポイント増加させる。
- ・平成 30 年度の校内調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して肯定的に回答する生徒の割合を前年度より増加させる。
- ・全国体力・運動能力、運動習慣調査において全調査項目で全国平均を上回る。

### 学校園の年度目標

- ・交流イベントを学期に少なくとも 1 回は実施する。
- ・児童・生徒アンケートで「家庭学習が習慣になっている」という肯定的回答を 55% 以上にする。
- ・児童・生徒アンケート「タブレットや PC を取り扱うことは楽しい」の肯定的回答を 50% 以上にする。
- ・大学等外部から講師を招いた特別授業を年間 5 回以上実施する。
- ・児童・生徒アンケートにおいて「毎日朝食をとっている」の肯定的回答を 95% 以上にする。

## 【その他】

### 【小中一貫校の中でも本校の特色を強く打ち出し、全市に発信する】

#### 学校園の年度目標

- ・児童・生徒アンケートにおいて「**学校は楽しい**」を 90% 以上にする。
- ・体育・スポーツ活動に力を入れて  
児童・生徒アンケートにおいて、「**部活動は楽しい**」を 75% 以上にする（運動部）
- ・文化芸術活動に力を入れて  
児童・生徒アンケートにおいて、「**部活動は楽しい**」を 75% 以上にする（文化部）
- ・プログラミング教育を学校として推進し、知識の量よりも答えを導き出す過程に重点を置き、児童・生徒アンケートにおいて「**授業は楽しいですか**」において肯定的回答の割合を 70% 以上にする。
- ・異学年交流行事を積極的にを行い、それにともなって教職員の交流、理解、**協働する組織を構築**する。

### 3 本年度の自己評価結果の総括



(様式2)

大阪市立南港南中学校、南港みなみ小学校

平成30年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標		達成状況															
<p>【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】</p> <p>全市共通目標（小・中学校）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>平成30年度の児童・生徒アンケートにおいて「校則を守っている」の肯定的回答を100%にする。</li><li>平成30年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについては解消した割合を100%にする。</li><li>平成30年度末の校内調査において、新たに不登校になる割合を前年度より減少させる。（3%未満にする。）</li><li>平成30年度末の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害児童・生徒を前年度より減少させる。</li></ul> <p>学校園の年度目標</p> <ul style="list-style-type: none"><li>地域行事やボランティア活動に積極的に参加し地域の中で見守られる学校にする。地域との連携行事を年間5回以上行う。</li></ul> <ul style="list-style-type: none"><li>平成31年度4月に校区外入学希望者を15名以上にする。</li></ul>																	
	<table border="1"><thead><tr><th></th><th>27年度4月</th><th>28年度4月</th><th>29年度4月</th><th>30年度4月</th></tr></thead><tbody><tr><th>1年</th><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><th>7年</th><td>0</td><td>1</td><td>10</td><td>20</td></tr></tbody></table>		27年度4月	28年度4月	29年度4月	30年度4月	1年					7年	0	1	10	20	
	27年度4月	28年度4月	29年度4月	30年度4月													
1年																	
7年	0	1	10	20													

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【施策1・安全で安心できる学校、教育環境の整備】 校内規律を順守する生徒集団を育成する。</p> <hr/> <p>指標 生徒アンケートにて「校則を守っている」の肯定的回答を100%以上にする。</p>	
<p>取組内容②【施策2・道徳心・社会性の育成】 子どもの情操教育に力を入れ、いじめ・不登校の未然防止に努める。</p> <hr/> <p>指標 いじめについては100%問題解決する。 不登校児童・生徒の割合を3%未満にする。</p>	
<p>取組内容③【施策3・地域に開かれた学校づくりと生涯学習の支援】 小中一貫校として児童生徒・保護者から安心して通える学校、魅力ある学校として評価を得る</p> <hr/> <p>指標 学校選択制において校区外入学希望者を15名以上にする。</p>	
<p>取組内容④【施策3・地域に開かれた学校づくりと生涯学習の支援】 地域の中で見守られる学校にする</p> <hr/> <p>指標 地域行事やボランティア活動に積極的に参加し、年間5回以上行う。</p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

(様式2)

大阪市立南港南中学校 平成30年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準 A: 目標を上回って達成した B: 目標どおりに達成した  
C: 取り組んだが目標を達成できなかった D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【2つの最重要目標】</b></p> <p><b>【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】</b></p> <p><b>全市共通目標 (小・中学校)</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・各教科 (国社数理英) で学力向上をめざして授業改善を行い、平成30年度のチャレンジテスト、学力経年調査において標準化得点を100以上にする。</li><li>・平成30年度のチャレンジテスト、学力経年調査における正答率3割以下の生徒を同一の母集団で比較しいずれの学年も、前年度より5ポイント減少させる。</li><li>・平成30年度のチャレンジテスト、学力経年調査における正答率6割以上の生徒を同一の母集団で比較しいずれの学年も、前年度より5ポイント増加させる。</li><li>・平成30年度の校内調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して肯定的に回答する生徒の割合を前年度より増加させる。 H28…57.8% H29…51.2% 前年度比 -6.6ポイント</li><li>・全国体力・運動能力、運動習慣調査において全調査項目で全国平均を上回る。</li></ul> <p><b>学校園の年度目標</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・交流イベントを学期に少なくとも1回は実施する。</li><li>・児童・生徒アンケートで「家庭学習が習慣になっている」という肯定的回答を60%以上にする。</li><li>・児童・生徒アンケート「タブレットやPCを取り扱うことは楽しい」の肯定的回答を80%以上にする。</li><li>・大学等外部から講師を招いた特別授業を年間5回以上実施する。</li><li>・児童・生徒アンケートにおいて「毎日朝食をとっている」の肯定的回答を90%以上にする。</li></ul>	



年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【施策４・全ての基礎となる幼児教育の普及と質の向上】  【施策８・施策を実現するための仕組みの増進】  幼稚園や福祉施設との交流イベントを年間５回以上実施する。</p>	
<p>指標 学期に少なくとも１回は実施する。</p>	
<p>取組内容②【施策５・子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組】  国社数理英（７～９年生）で学力向上をめざして授業改善を行う。  国語、算数、理科、社会（１～６年生）入り込み等の個別支援を行う。</p>	
<p>指標 チャレンジテスト、学力経年調査において標準化得点を１００にする。</p>	
<p>取組内容③【施策５・子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組】  家庭学習の習慣定着を目指す。</p>	
<p>指標 児童・生徒アンケートで「家庭学習が習慣になっている」の肯定的回答を６０％以上にする。</p>	
<p>取組内容④【施策６・国際社会において生き抜く力の育成】  ICT機器の活用、プログラミング教育を推進する。</p>	
<p>指標 生徒アンケートにおいて「タブレットやPCを取り扱うことは楽しい」の肯定的回答を８５（もとは８０）％以上にする。</p>	
<p>取組内容⑤【施策７・健康や体力を保持増進する力の育成】  体育、スポーツ活動に力を入れる</p>	
<p>指標 全国体力・運動能力、運動習慣調査において全調査項目で全国平均を上回る</p>	
<p>取組内容⑥【施策７・健康や体力を保持増進する力の育成】  健康に対する意識を高める</p>	
<p>指標 外部から講師を招き特別授業を年間５回以上行う。</p>	
<p>取組内容⑦【施策７・健康や体力を保持増進する力の育成】  食育に対する意識向上を図る</p>	
<p>指標 児童・生徒アンケートにおいて「毎日朝食をとっている」の肯定的回答を９５％以上にする</p>	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

次年度への改善点

(様式2)

大阪市立南港南中学校、南港みなみ小学校

平成30年度 運営に関する計画・自己評価(目標別シート)

評価基準 A:目標を上回って達成した B:目標どおりに達成した  
C:取り組んだが目標を達成できなかった D:ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>学校の年度目標</b></p> <p>【小中一貫校の中でも本校の特色を強く打ち出し、全市に発信する】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・児童・生徒アンケートにおいて「学校は楽しい」を90%以上にする。</li><li>・体育・スポーツ活動に力を入れて 児童・生徒アンケートにおいて「部活動は楽しい」を75%以上にする(運動部)</li><li>・文化芸術活動に力を入れて 児童・生徒アンケートにおいて「部活動は楽しい」を75%以上にする(文化部)</li><li>・プログラミング教育を学校として推進し、知識の量よりも答えを導き出す過程に重点を置き、チャレンジテスト・学力経年調査において標準化得点を100以上にする。</li></ul>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【施策8・施策を実現するための仕組みの増進】</p> <p>体育・スポーツ活動に力を入れ満足感、達成感を得させる。</p> <hr/> <p>指標 児童・生徒アンケートにおいて「学校は楽しい」を90%以上 「部活動は楽しい」を75%以上にする(運動部)</p>	
<p>取組内容②【施策8・施策を実現するための仕組みの増進】</p> <p>文化芸術活動に力を入れ充実感を持たせる</p> <hr/> <p>指標 児童・生徒アンケートにおいて「学校は楽しい」を90%以上 「部活動は楽しい」を75%以上にする(文化部)</p>	
<p>取組内容③【施策8・施策を実現するための仕組みの増進】</p> <p>プログラミング教育を学校として推進し、論理的思考力を高める</p> <hr/> <p>指標 チャレンジテスト・学力経年調査において標準化得点を100以上にする。</p>	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

次年度への改善点

